

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 株式会社芝浦電子 上場取引所 大  
 コード番号 6957 URL http://www.shibaura-e.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋倉 宏行  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務部長 (氏名) 細井 和郎 (TEL) 048-859-6010  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,189	△3.1	282	△53.4	412	△34.0	251	△38.6
24年3月期第1四半期	4,322	8.6	605	84.0	625	77.5	409	84.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 541百万円(11.7%) 24年3月期第1四半期 484百万円(80.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	32.31	—
24年3月期第1四半期	52.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	21,306	13,710	63.8
24年3月期	21,688	13,441	61.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 13,587百万円 24年3月期 13,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,100	1.7	840	△28.7	860	△27.4	590	△20.0	75.88
通期	18,500	8.3	1,850	4.0	1,940	13.6	1,330	1.0	171.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	7,779,865株	24年3月期	7,779,865株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	4,848株	24年3月期	4,848株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	7,775,017株	24年3月期1Q	7,775,080株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、新日本有限責任監査法人による四半期報告書の「経理の状況」に掲げられている四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。同監査法人は、平成24年8月10日付けで「四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社芝浦電子及び連結子会社の平成24年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。」旨の結論を表明しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 6
四半期連結損益計算書 .....	P. 6
四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかに回復しているものの、ギリシャ、スペイン等の政府債務問題の再燃から深刻な金融不安により欧州経済は停滞し、その影響で中国、インド等新興国経済も成長が鈍化し、減速基調となりました。

国内経済は東日本大震災からの復興需要、エコカー補助金・減税による需要刺激策の効果等により持ち直しがみられましたが、為替が再度円高方向に進んだことや世界経済の減速による下振れリスクから、先行きに対する不透明感が高まってきております。

このような状況のなか、当社グループでは、タイの洪水で被災したアユタヤ工場の仮工場からシンブリ工場敷地内の第4号棟への移転を5月初旬に完了し稼働も開始し、全体では洪水前のグループ総生産能力を完全に回復しております。販売面では、世界的な自動車需要の回復と環境対応の流れを受け、ハイブリッド車用センサ、エンジン制御システム用センサ等の売上が拡大しました。また、海外向けコーヒーマーカー用センサの需要は依然として旺盛で堅調に推移しました。一方で世界的な経済停滞の影響から、空調、産業機器向けセンサの需要は予想を下回っております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は前年同四半期比3.1%減の41億8千9百万円となりました。損益面におきましては、営業利益2億8千2百万円（前年同四半期比53.4%減）、経常利益4億1千2百万円（前年同四半期比34.0%減）、四半期純利益2億5千1百万円（前年同四半期比38.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比3億8千2百万円（1.8%）減少し、213億6百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末比11億6千5百万円（7.2%）減少の149億2千9百万円、固定資産は前連結会計年度末比7億8千2百万円（14.0%）増加の63億7千7百万円、流動負債は前連結会計年度末比5億4千5百万円（8.8%）減少の56億6千6百万円、固定負債は前連結会計年度末比1億6百万円（5.2%）減少の19億2千9百万円となりました。

これらの主な要因は、昨年起きましたタイ シバウラデンシ カンパニー リミテッドの本社工場（アユタヤ工場）の洪水被害に伴うシンブリ工場の増築等により、有形固定資産が増加し、この支払いを一部手持ち資金でまかなったため現金及び預金等が減少しております。固定負債の減少につきましては長期借入金の返済によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比2億6千8百万円（2.0%）増加し、137億1千万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定の増加であります。

利益剰余金は、四半期純利益による増加が剰余金の配当を下回ったことにより前連結会計年度末比2千万円（0.2%）減少し、96億1千1百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の61.4%から63.8%（前連結会計年度末比2.4ポイント増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月7日に公表いたしました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間・通期とも変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,735千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,852,651	5,023,547
受取手形及び売掛金	4,900,474	5,067,789
商品及び製品	821,655	905,237
仕掛品	2,000,515	2,100,334
原材料及び貯蔵品	850,615	866,938
その他	1,669,195	965,923
貸倒引当金	△787	△718
流動資産合計	16,094,320	14,929,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,125,615	2,162,459
機械装置及び運搬具（純額）	1,590,185	1,839,868
その他（純額）	953,111	1,384,574
有形固定資産合計	4,668,912	5,386,903
無形固定資産		
投資その他の資産	224,331	235,351
投資有価証券	312,450	297,317
その他	428,970	497,753
貸倒引当金	△40,133	△40,129
投資その他の資産合計	701,287	754,940
固定資産合計	5,594,531	6,377,195
資産合計	21,688,851	21,306,248

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,845,611	2,638,784
短期借入金	1,082,839	1,048,233
未払法人税等	197,763	237,785
賞与引当金	278,347	107,963
役員賞与引当金	40,000	10,000
その他	1,766,599	1,623,342
流動負債合計	6,211,160	5,666,108
固定負債		
長期借入金	1,515,252	1,393,489
退職給付引当金	395,523	420,879
役員退職慰労引当金	90,250	83,000
その他	34,918	32,410
固定負債合計	2,035,944	1,929,779
負債合計	8,247,105	7,595,888
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,144,612	2,144,612
資本剰余金	2,069,698	2,069,698
利益剰余金	9,632,202	9,611,324
自己株式	△5,844	△5,844
株主資本合計	13,840,669	13,819,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101,879	87,855
為替換算調整勘定	△620,969	△320,213
その他の包括利益累計額合計	△519,090	△232,358
少数株主持分	120,166	122,927
純資産合計	13,441,745	13,710,360
負債純資産合計	21,688,851	21,306,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,322,770	4,189,566
売上原価	3,108,067	3,223,085
売上総利益	1,214,702	966,480
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	234,645	242,712
賞与引当金繰入額	26,535	27,578
役員賞与引当金繰入額	10,000	10,000
退職給付引当金繰入額	16,130	47,406
役員退職慰労引当金繰入額	3,040	2,790
その他	318,500	353,559
販売費及び一般管理費合計	608,853	684,047
営業利益	605,849	282,433
営業外収益		
受取利息	1,024	651
受取配当金	3,957	3,971
為替差益	15,417	122,383
受取手数料	60	2,018
その他	6,407	9,324
営業外収益合計	26,866	138,349
営業外費用		
支払利息	5,668	6,959
その他	1,480	1,061
営業外費用合計	7,149	8,021
経常利益	625,566	412,761
特別利益		
固定資産売却益	—	49
特別利益合計	—	49
特別損失		
固定資産処分損	2,669	10,180
災害による損失	1,274	—
特別損失合計	3,944	10,180
税金等調整前四半期純利益	621,622	402,631
法人税、住民税及び事業税	255,780	227,266
法人税等調整額	△47,181	△79,128
法人税等合計	208,599	148,138
少数株主損益調整前四半期純利益	413,022	254,492
少数株主利益	3,970	3,245
四半期純利益	409,052	251,247



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	413,022	254,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,684	△14,024
為替換算調整勘定	64,794	300,756
その他の包括利益合計	71,478	286,732
四半期包括利益	484,501	541,225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	480,531	537,979
少数株主に係る四半期包括利益	3,970	3,245

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。